

	自由入力	選択入力	転記
分析結果報告書			
区分1 金属		ひ素	
機関名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター		
分析方法	JIS K 0102 61.4	分析方法を選択してください。	
機器・メーカー	ICP質量分析装置・〇〇社		
スペクトル干渉の補正又は軽減方法	コリジョン・リアクションセル		
前処理日	RO.8.28	ICP質量分析法を用いる場合のスペクトル干渉を補正する手法又は低減する手法を記入してください。	
分析日	RO.8.30		
【報告値】 有効数字2桁表示			
ひ素	0.015	mg/L	
※平均値の3桁目を四捨五入してください			
内標準法を採用した場合は記入してください。			
単位を記入してください。			
【分析結果】			
内標準物質	In	濃度又は重量を記入してください。	
濃度	1.0	(mg/L)	
発光強度、強度比、イオンカウント数の比等該当するものを記入してください。			
標準液	濃度	イオンカウント数の比	標準物質のカウント数
標準液1	0	0.0584	351
標準液2	1	1.92	11654
標準液3	5	10.3	61491
標準液4	10	22.6	137408
標準液5	15	29.5	191455
標準液6			
標準液7			
標準液8			
標準液9			
標準液10			
面積値等と濃度の相関から得られた数式	Y=2.0325X+0.2736		
※一次式以外でも可			
X:	濃度	(μg/L)	単位を記入してください
Y:	イオンカウント数の比		
相関係数(R)	0.9955		
決定係数(R^2)	0.9910		
試料ブランク	イオンカウント数の比	0.502413	換算係数があれば記入してください。
前処理試料分取量 (mL)	50		
前処理試料定容量 (mL)	100		
分析時の希釈倍率	2	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。	
換算係数			
定量結果の算出方法 (計算式)	(0.5024126-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2		
計算結果 (mg/L)	0.000450		
試料1回目	イオンカウント数の比	7.871362	
前処理試料分取量 (mL)	50		
前処理試料定容量 (mL)	100		
分析時の希釈倍率	2		
換算係数	-		
定量結果の算出方法 (計算式)	(7.873162-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2-0.000450		
計算結果 (mg/L)	0.01450		
試料2回目	イオンカウント数の比	7.760824	
前処理試料分取量 (mL)	50		
前処理試料定容量 (mL)	100		
分析時の希釈倍率	2		
換算係数	-		
定量結果の算出方法 (計算式)	(7.760824-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2-0.000450		
計算結果 (mg/L)	0.01474		
試料3回目	イオンカウント数の比	7.980591	
前処理試料分取量 (mL)	50		
前処理試料定容量 (mL)	100		
分析時の希釈倍率	2		
換算係数	-		
定量結果の算出方法 (計算式)	(7.980591-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2-0.000450		
計算結果 (mg/L)	0.01517		
【確認】			
チェックしてください。			
記名又は押印してください。			
入力ミスがないことを確認しました	☑	担当者	確認者
		●●	▲▲

	自由入力	選択入力	転記
分析結果報告書			
区分2 窒素化合物 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素			
機関名	〇〇〇株式会社大阪試験センター		
分析方法	JIS K 0102 43.1.2及び43.2.5		
機器・メーカー	イオンクロマトグラフ・〇〇社		
前処理日	RO.8.28		
分析日	RO.8.30		

【報告値】有効数字2桁表示	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1.2 mg/L

※並行測定毎の硝酸性窒素濃度と亜硝酸性窒素濃度の和の平均値の3桁目を四捨五入してください

【分析結果】	濃度又は重量を記入してください。	硝酸性窒素又は硝酸イオン	面積値	濃度	面積値	亜硝酸性窒素又は亜硝酸イオン	
標準液	単位を記入してください。	濃度 (mg/L)		面積値		濃度 (mg/L)	面積値
標準液1		0		0		0	0
標準液2		2		345100		2	361100
標準液3		4		712100		4	690000
標準液4		10		1684000		10	1825000
標準液5		20		3542000		20	3652000
標準液6							
標準液7							
標準液8							
標準液9							
標準液10							
面積値等と濃度の相関から得られた数式		Y=175420X+0				Y=182254X+0	
X:	濃度	(mg/L)				単位を記入してください	
Y:	面積値						
相関係数(R)		0.9996				0.9999	
決定係数(R^2)		0.9992				0.9998	

■硝酸性窒素		
試料ブランク	面積値	0
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.2259
	定量結果の算出方法 (計算式)	(0.0/175420)×1×0.2259
	計算結果 (mg/L)	0.000000
試料1回目	面積値	400000
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.2259
	定量結果の算出方法 (計算式)	(400000/175420)×1×0.2259-0.0000
	計算結果 (mg/L)	0.5151
試料2回目	面積値	395000
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.2259
	定量結果の算出方法 (計算式)	(395000/175420)×1×0.2259-0.0000
	計算結果 (mg/L)	0.5086
試料3回目	面積値	390000
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.2259
	定量結果の算出方法 (計算式)	(390000/175420)×1×0.2259-0.0000
	計算結果 (mg/L)	0.5022

■亜硝酸性窒素		
試料ブランク	面積値	0
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.3045
	定量結果の算出方法 (計算式)	(0/182254)×1×0.3045
	計算結果 (mg/L)	0.0000
試料1回目	面積値	400000
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.3045
	定量結果の算出方法 (計算式)	(400000/182254)×1×0.3045-0.0000
	計算結果 (mg/L)	0.6682
試料2回目	面積値	385000
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.3045
	定量結果の算出方法 (計算式)	(385000/182254)×1×0.3045-0.0000
	計算結果 (mg/L)	0.6432
試料3回目	面積値	395000
	分析時の希釈倍率	1
	換算係数	0.3045
	定量結果の算出方法 (計算式)	395000/182254×1×0.3045-0.0000
	計算結果 (mg/L)	0.6599

■硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の濃度の和		
試料1回目	計算結果 (mg/L)	1.183
試料2回目	計算結果 (mg/L)	1.151
試料3回目	計算結果 (mg/L)	1.162

【確認】	チェックしてください。	記名又は押印してください。
入力ミスがないことを確認しました	☒	担当者 確認者
		●● ▲▲

	自由入力	選択入力	転記
分析結果報告書	区分5 その他	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	
機関名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター		
分析項目	化学的酸素要求量(COD _{Mn})		
分析方法	JIS K 0102 17		
分析日	R〇.8.28		

【報告値】 有効数字2桁表示

化学的酸素要求量(COD _{Mn})	19	mg/L
------------------------------	----	------

※平均値の3桁目を四捨五入してください。

【測定条件】

5mmol/Lの過マンガン酸カリウムのファクター	1.001	左欄と別の銀を添加している場合は、種類を選択してください。
--------------------------	-------	-------------------------------

試料ブランク	試料分取量(mL)	100	
	銀の種類	硝酸銀溶液(200g/L)	硝酸銀(粉末)
	銀の添加量	5 mL	0.3 g
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	0.154	
	計算結果(mg/L)	18.979	
試料1回目	試料分取量(mL)	50	
	銀の種類	硝酸銀溶液(200g/L)	硝酸銀(粉末)
	銀の添加量	5 mL	0.3 g
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	4.894	
	定量結果の算出方法(計算式)	$(4.894 - 0.154) \times 1.001 \times 1000 / 50 \times 0.2$	
	計算結果(mg/L)	18.979	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	計算結果(mg/L)	19.451	
試料2回目	試料分取量(mL)	50	
	銀の種類	硝酸銀溶液(200g/L)	硝酸銀(粉末)
	銀の添加量	5 mL	0.3 g
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	5.012	
	定量結果の算出方法(計算式)	$(5.012 - 0.154) \times 1.001 \times 1000 / 50 \times 0.2$	
	計算結果(mg/L)	19.451	
	計算結果(mg/L)	19.804	
試料3回目	試料分取量(mL)	50	
	銀の種類	硝酸銀溶液(200g/L)	硝酸銀(粉末)
	銀の添加量	5 mL	0.3 g
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	5.100	
	定量結果の算出方法(計算式)	$(5.100 - 0.154) \times 1.001 \times 1000 / 50 \times 0.2$	
	計算結果(mg/L)	19.804	
	計算結果(mg/L)	19.804	

【確認】

入力ミスがないことを確認しました	☒
------------------	-------------------------------------

担当者	確認者
●●	▲▲